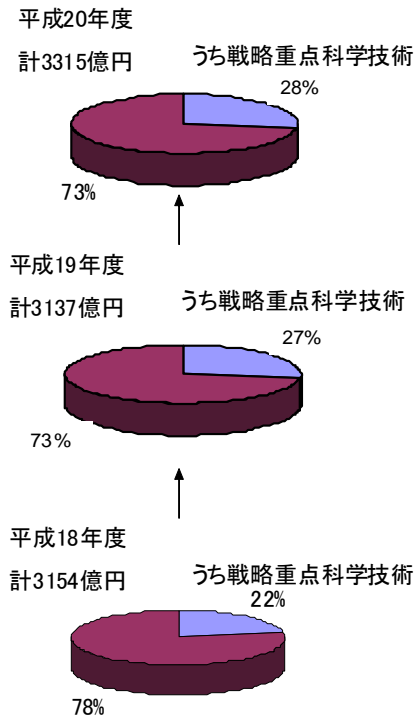
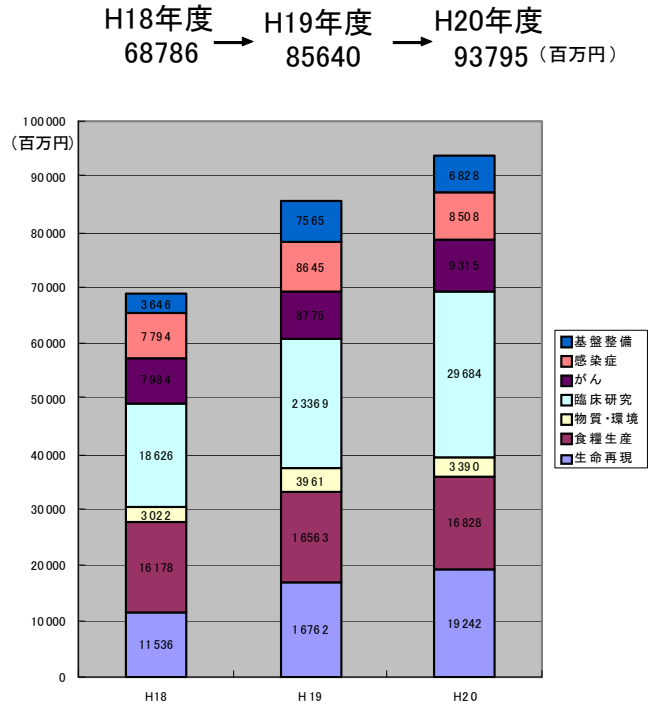


ライフサイエンス分野 戦略重点科学技術 (H18→H20)

政策課題対応型研究開発

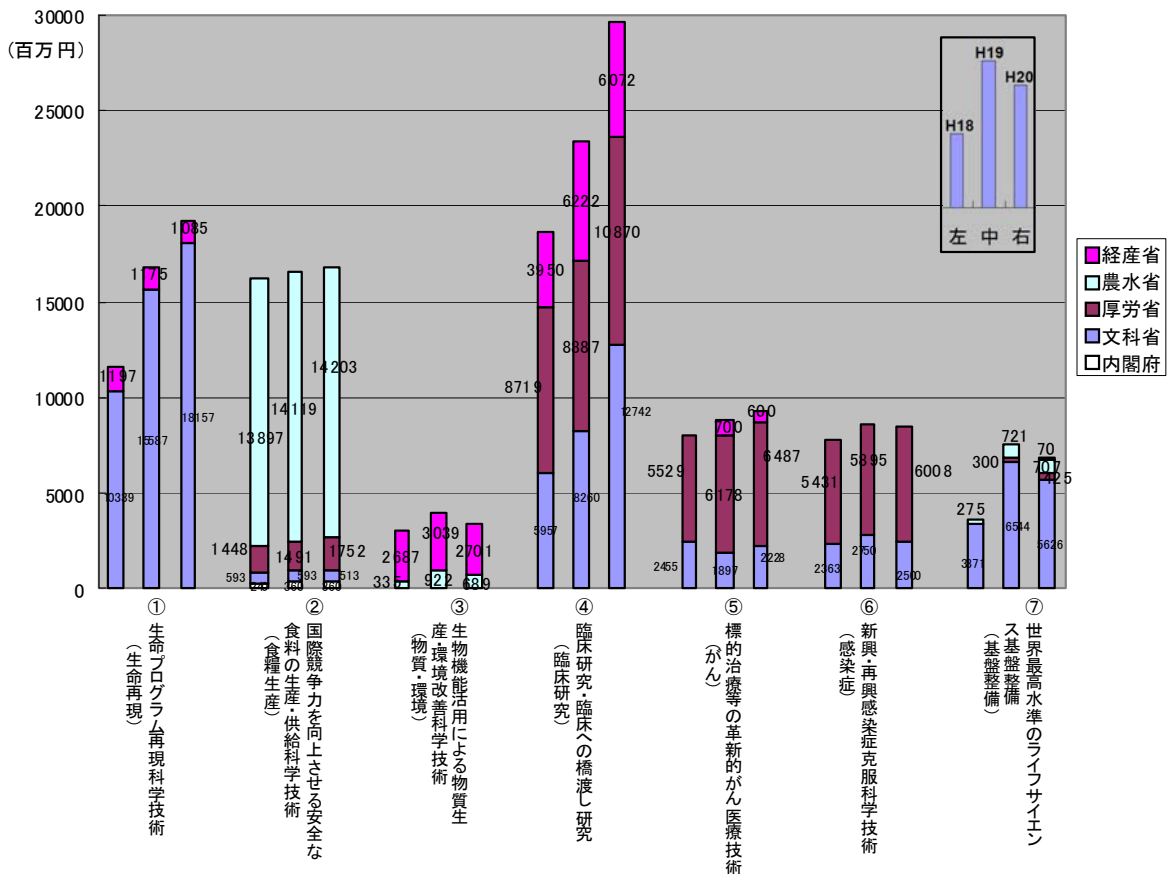


戦略重点科学技術内訳



※データは平成20年6月5日時点。
 ※公募の実施に従って実際の予算が決定されること等により、分野毎の現時点の集計値の「計」は3～4ページの資料の集計値と異なっている。

ライフサイエンス分野 戦略重点科学技術 府省別予算 (H18→H20)



戦略重点科学技術の体系

【参考】

「よりよく食べる」、「よりよく暮らす」
領域の課題

国際競争力を向上させる安全な食料の
生産・供給科学技術

生物機能活用による物質生産・
環境改善科学技術

選択と集中

安全な食料を低コスト・安定的に生産・供給
する研究、生物機能の活用により、産業や
医療に有用な物質生産や環境保全・浄化に
資する技術の開発、実用化の研究を強化。

「よりよく生きる」領域の課題

臨床研究・臨床への橋渡し研究

標的治療等の革新的がん医療技術

新興・再興感染症克服科学技術

選択と集中

ライフサイエンス研究の財産を生かしつつ、
成果の実用化の橋渡し研究を強力に推進し、
創薬、新規医療技術などの国民への還元を
抜本的に強化。感染症対策のような人類共通
の課題にも貢献。

ライフサイエンス全体を支える
基礎・基盤研究の課題

生命プログラム再現科学技術

選択と集中

生命の統合的全体像の理解を深める研究を強化。イノベーションの源泉
となり、高い波及効果や我が国のライフサイエンス研究の国際的優位性
の確保が期待できる技術の研究を推進。

体制整備

世界最高水準のライフサイエンス基盤整備

選択と集中

国際的な優位性の確保が確実な生命情報の統合化データベースや生物遺伝資源等
の整備、融合研究を強化。